

一年国語教室通信

言葉は贈り物になる

フランスでは、「贈り物」のことを「カドー」というそうです。この「カドー」の語源をたどつてみると、最初は人の気を引くために話題を豊富にして面白い話し方をすること、つまり人に贈る言葉のことでした。それが、やがて「物」を贈る行為全般に使われるようになつたのです。

私たちが贈り物というとき、たいていは物を贈ることを意味します。けれど、日本でも平安時代あたりでは、言葉は最高の贈り物でした。たとえば、男性が女性に歌を贈つて思いを伝える、女性がそれに歌で答える。そのように言葉を贈り合う習慣があつたのです。歌で伝えられることはささやかなものです。ささやかだからこそ、心に響いたのかかもしれません。

現代でも同じではないでしょうか。言葉は最高の贈り物になる。そう思つて生きしていくことが、人とのつながりを豊かなものにする気がします。家族に、周りの人々に、どんな言葉を贈つていますか。少しでも人の心が温かくなるような、ホツとするような言葉を贈つていきたいですね。

花神社の一節を紹介します。ちょっと難しいかもしだれ

ないけれど、ぜひ読んでみてください。

たとえば貧しい青年と娘が好き合つたとき、どんな贈り物をするだろうか。物は贈れなくても、言葉を贈ることはできるだろう。ある日、二人はどこかへピクニックに行く。うつくしい山があり湖がある。仮に一こんな言葉はキザに聞こえるかもしれないが—青年が恋人に向かって「今日のこの風景を君にあげよう。」と言つたとする。その言葉が、娘にとつては永く忘れられない贈り物として心に残るということは、ありうることである。その風景は万人のために存在している風景だけれども、愛し合う二人にとつては、他のだれにも見えない先がその風景を照らしているのであって、つまりそれは二人だけのための風景なのだつた。男のささやかな言葉を通して、一つの風景は娘の中に、他の人には見えないある輝きとともに、別の一風景となつて棲みつく。すなわち彼女は他の何ものをもつてしても替えがたい贈り物を受け取るのである。目の前の風景は、そういう一人の人間の発する言葉が付け加わることによつて「贈り物」となる。

言葉を探そう

今日も同音異義語の問題です。次の空欄に「せいか」を漢字で入れてみましょう。

①（　　）リレーのランナー
②努力の（　　）が出た。

③（　　）の候、いかがお過ごしですか。

④私の（　　）は大阪にある。

⑤（　　）で買わないで値引きしてもらう。

⑥教会で（　　）を聞く。

⑦お墓に（　　）を供える。

⑧（　　）学校でケーキ作りを学ぶ。

⑨（　　）市場でリンゴを買う。

⑩彼の（　　）は高い。

難読漢字 月の異名です

- ①睦月 ②如月 ③弥生 ④卯月 ⑤五月 ⑥水無月
⑦文月 ⑧葉月 ⑨長月 ⑩神無月 ⑪霜月 ⑫師走

言葉を探そう 答え

①聖火 ②成果 ③盛夏 ④生家 ⑤正価 ⑥聖歌
⑦生花 ⑧製菓 ⑨青果 ⑩声価
*他にも 盛花 製靴 精華 正課などがあります。

難読漢字

①むつき ②きさらぎ ③やよい ④うづき ⑤さつき
⑥みなづき ⑦ふみつき ⑧はづき ⑨ながつき
⑩かんなづき ⑪しもつき ⑫しわす

月の異名にはさまざまな由来があります。たとえば十月

は、神様が出雲大社に集まり、各地にいなくなるので「神会う廃品回収者の老人……。さまざまな人間ドラマが描かれる。読み終わつたときに、勇気が湧いてくる心温まる短編集だ。

「あなたの人生片付けます。」「あなたのゼイ肉片付けます」
(垣谷美雨 双葉社)

片付け屋、大庭十萬里が大活躍。さまざま片付けられない、物を捨てられない人たちの前に颯爽と現れ、解決していく。中学生向けではないが、爽快な読後感が味わえる。ぜひ、家人に紹介してみてほしい。大庭十萬里の妹、大庭小萬里が活躍する「あなたのゼイ肉片付けます」も面白い。

初めて電子版で本を読んでみた。なかなか便利だ。

読書室

「約束」（石田衣良 角川書店）

親友を通り魔事件でなくした小学生。不登校の少年が出会う廃品回収者の老人……。さまざまな人間ドラマが描かれる。読み終わつたときに、勇気が湧いてくる心温まる短編集だ。